

## 節分で豆まき

2月1日、町内の保育園で節分の豆まきが行われました。各保育園では、それぞれ鬼のお面をつけたり、袴をつけて豆をまいたり工夫を凝らした催しが行われました。園児は「鬼は外、福はうち」と元気いっぱいの様子で、見事にそれぞれの心の中の鬼退治に成功した様子でした。



▲築城保育所



▲葛城保育園



▲椎田保育園

旧蔵内邸の消火設備を確認



庭園に向かって放水する消防隊員

## 文化財防火デー 旧蔵内邸で防災訓練開催

1月27日、旧蔵内邸で第59回文化財防火デーに関連して、防災訓練が実施されました。文化財防火デーは昭和24年1月26日に現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県斑鳩町）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを教訓に、文化財を火災等から守るため、この日を中心として全国的に文化財防火運動を展開するというものです。防災訓練当日は、築上町消防団第6分団及び京築広域圏消防本部の隊員約20名が参集し、進教育長の挨拶の後、庭園に向かって一斉に放水しました。また、火災となった場合の消防隊員の侵入口や消火器の位置等を確認し、万一の火災に備え、防災意識を高めました。

## 男女共同参画ネット講演会

2月2日、中央公民館で男女共同参画ネット推進部会研修会が行われました。講師は、（株）キャリア研究所代表取締役園田博美氏。テーマは「ワークライフバランスについて」で、参加者は、仕事と生活の調和の実現が1人ひとりが望む生き方のできる社会の実現にとって必要不可欠であることを改めて学びました。



## B B I Oまつり

1月27日、コマーレで「BBIOまつり」が開催されました。当日は、4月から始まる光情報通信サービスの内容などを相談できる申込受付・相談デスクが開設され、また、子どもたちの楽しめるショーや映画上映なども行われました。会場には家族連れなどたくさんの方が訪れ、サービスについての相談を受けたり、イベントを楽しんでいました。



## 隊員食堂カレーで三沢市と交流

1月29日、航空自衛隊三沢基地と連携し「三沢基地カレー」を販売する青森県の三沢市観光協会が築上町を視察しました。三沢市観光協会では、三沢基地の食堂で隊員が食べるポークカレーと特産品のゴボウが入ったゴボウ入りカレーを販売しています。今回、築上町観光協会の隊員食堂カレーの人気の理由を学ぼうと、同観光協会の三上ひかり係長がメタセの杜や築城基地などを視察しました。三上係長は「三沢でも地元の特徴を活かしたカレーの情報発信を進めたい」と話し、カレーを縁にして三沢市と築上町の交流が深まることを期待されます。

## 郷土誌会講演会

1月29日、コマーレで築上町郷土誌会の講演会が行われました。今回のテーマは平成26年大河ドラマの主人公「黒田官兵衛」。講師は福岡市博物館の堀本一繁氏で、堀本氏は様々な資料を用いてその生い立ちから人物像について詳しく説明。「官兵衛の人生で2つの危機的な出来事が起こりそれを家臣たちとどうやって乗り切ったのか、そこから人物像も推測できます」と話しました。参加者は、築上町にも縁の深い官兵衛の人物像について興味深く聞き入っていました。



## 元プロ野球投手安田猛さん講演会



2月2日、コマーレで、プロ野球ヤクルトの投手として活躍した安田猛さんの講演会が行われました。テーマは「考える野球・人生」。安田さんは旧椎田町出身で、小倉高校、早稲田大学、大昭和製紙を経て、昭和47年にヤクルトに入団。技巧派として、入団当初から活躍し、1年目に新人王と最優秀防御率のタイトルを獲得、翌年にも最優秀防御率を獲得しました。安田さんは自身のサイドハンドぎみの特徴的な投法について「大学1年のときに肘を故障したことをきっかけに新たな投法について考え、他の投手を研究しました。それがターニングポイントだったと思います」と話し、選手として考えることがいかに大事であったかを振り返っていました。講演の最後には「死ぬまで野球に関わっていきたい」と笑顔で話されていました。

## 京築神楽in博多公演

1月19日、JR博多駅のJR九州ホールで、京築神楽公演が開催されました。600席ある会場は開演前から満席となり、多くの観客で賑わいました。京築から4団体が出演し、築上町からは岩丸神楽講が「銀杏神楽」を披露しました。舞台から観客席へ飛び出し、大きな歓声と拍手で会場は盛り上がりました。



## 春の足音～あられのじゅうたん

寒田地区では、あられ作りがピークを迎えています。加藤英二さん宅では、色とりどりのあられが一面に敷き詰められ、じっくりと乾燥されています。この作業は3月いっぱいまで続くそうです。このあられには、作物の順調な生育を祈願する言い伝えもあるそうです。